



平成24年 1月18日  
国土交通省 中部地方整備局  
名古屋国道事務所

## 桜通の自転車道利用率が更に向上！

### ～桜通自転車道 開通6ヶ月後の調査結果～

#### 1. 概要

名古屋国道事務所では、より安全・快適な自転車・歩行者空間の確保を目指して、平成23年6月25日に日銀前交差点から桜通大津交差点間の上下線（区間延長約800m）において、自転車・歩行者・自動車を分離した自転車道を開通しました。このたび、開通後6ヶ月の交通量調査の結果をとりまとめましたのでお知らせします。

なお、今後は、データ分析結果を踏まえ「国道19号桜通自転車安全利用協議会」で、より安全・快適な自転車走行空間の検討を進めていきます。平成24年1月23日に「第10回 国道19号桜通自転車安全利用協議会」を開催します。

#### 2. ポイント

##### <自転車道について>

###### ■自転車道の利用率

- ・整備後3ヶ月調査時に比べ、自転車道の利用率が更に向上（約9割）しています。
- ・通勤時（7～9時）においては9割以上を持続しています。

###### ■自転車の交通量

- ・整備後3ヶ月（9月）と比較して、約1割減少しました。
- ただし、冬季に調査した整備前の結果（H23.3）と比較すると、約2～5割の増加となります。

##### <車線削減について>

###### ■車線削減による影響について

- ・整備後3ヶ月調査時と同様、車線削減による、国道19号（桜通）の交通量に大きな変化は見られませんでした。

##### <参考：調査の内容>

- 内容：①自転車、歩行者、自動車交通量調査（平成23年12月7日（水）の結果）

#### 3. 資料

別添資料1（桜通自転車道 開通後の調査速報）

別添資料2（第10回 国道19号桜通自転車安全利用協議会の開催について）

#### 4. 配布先

中部地方整備局記者クラブ

#### 5. 問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋国道事務所

（電話 052-853-7327, FAX 052-853-7334）

事業対策官 いとう ひろふみ  
伊藤 博文

## 1. 自転車道の概要

### (1) 自転車道整備の背景・目的

国道 19 号桜通では、歩行者と自転車が輻輳することで、双方が危険を感じる状況が発生していました。

そこで、自転車の安全利用を目指すため自転車利用者をはじめ、地域の代表者や学識経験者などの皆さんで通行方法や構造などの検討を重ね、自転車道の整備をしました。

今回は、自転車道開通 6 ヶ月後の交通状況を取りまとめました。

### (2) 自転車道の概要

車道を減少し、車道上に自転車道を設置しました。

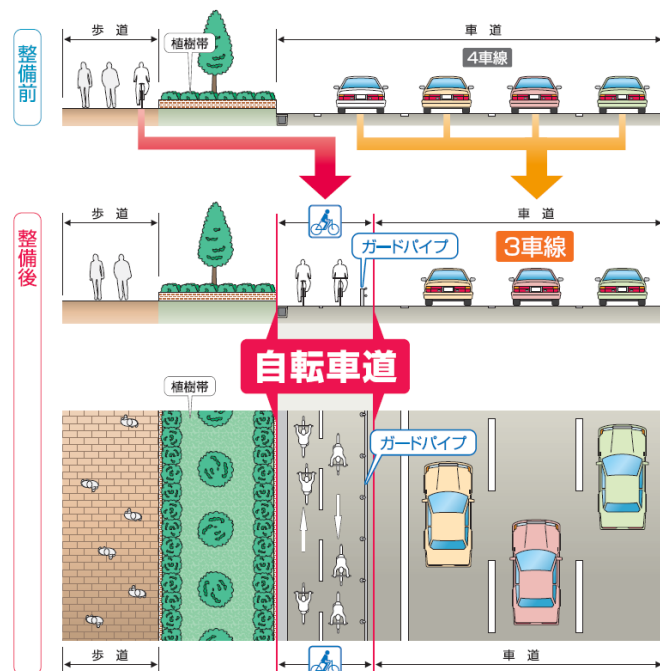
■供用開始：平成 23 年 6 月 25 日（土）

■実施区間：国道 19 号 日銀前交差点～桜通大津交差点

国道 19 号(約 800m) 日銀前～桜通大津交差点



■整備内容：車道を片側 4 車線から 3 車線に減少し、車道上に自転車道を設置



<整備前の状況>



<整備 6 ヶ月後の状況>



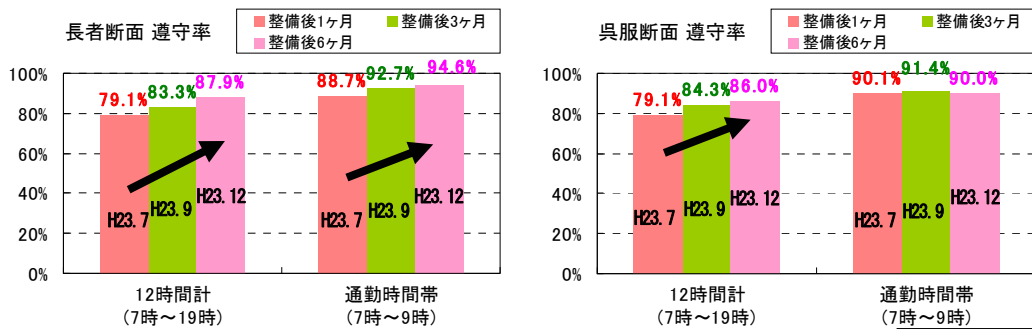
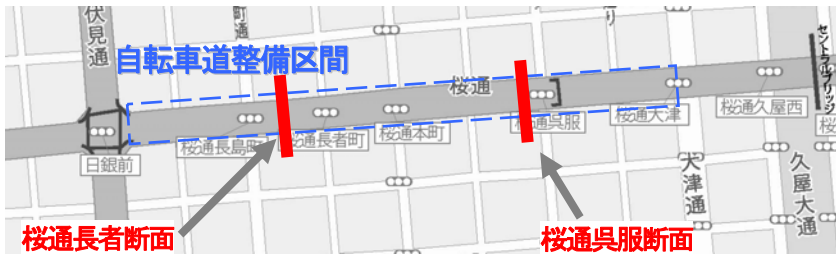
## 2. 自転車道について

### (1) 自転車道の利用率

■整備後6ヶ月における自転車道の利用率(自転車が自転車道を利用する率)は約9割、通勤時間帯(7～9時)では9割以上となり、整備後3ヶ月調査時よりも向上しています(図1)。

※呉服断面の通勤時間帯のみ若干減少しました。

#### <自転車道の利用率>



■ : 整備後1ヶ月(H23.7.12(火)調査)  
■ : 整備後3ヶ月(H23.9.27(火)調査)  
■ : 整備後6ヶ月(H23.12.7(水)調査)

図1 自転車走行空間の利用率

## (2) 自転車道の交通量

- 整備後6ヶ月の自転車道の交通量は、整備後3ヶ月と比較して、約1割減少しています。(図2)  
→これは、6ヶ月後の調査が12月で寒さが厳しくなり、自転車利用者が減少したと考えられます。
- 冬季に限定し交通量を比較すると、整備後6ヶ月の自転車道の交通量は整備前(H23.3)と比較して約2~5割増加しています。(図3)

### <自転車道の交通量>

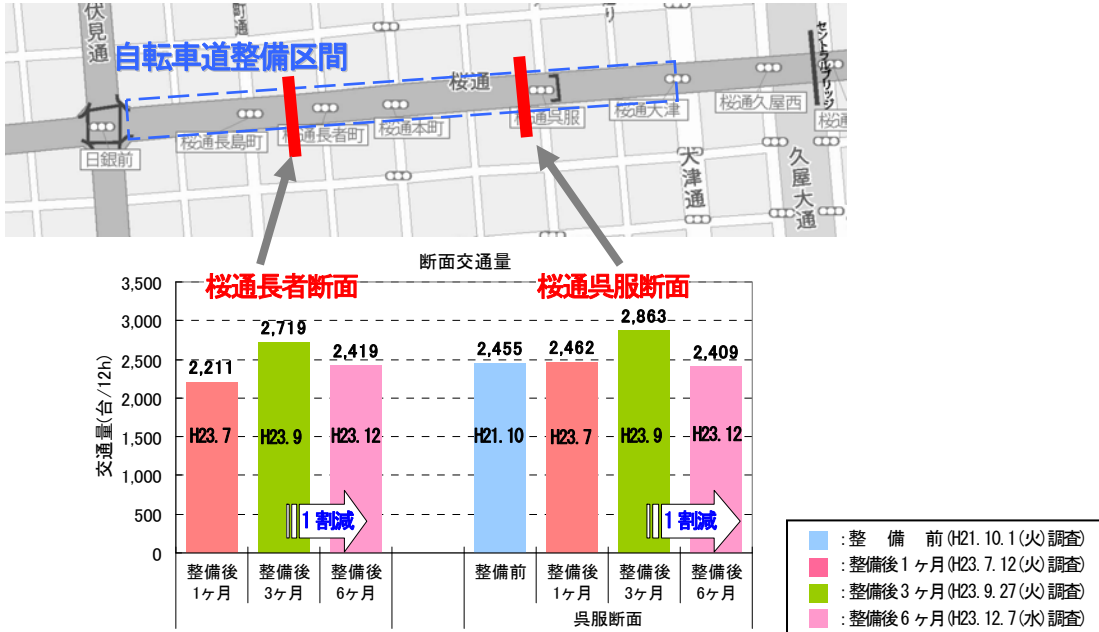


図2 自転車道の交通量

### <冬季における自転車道の交通量>

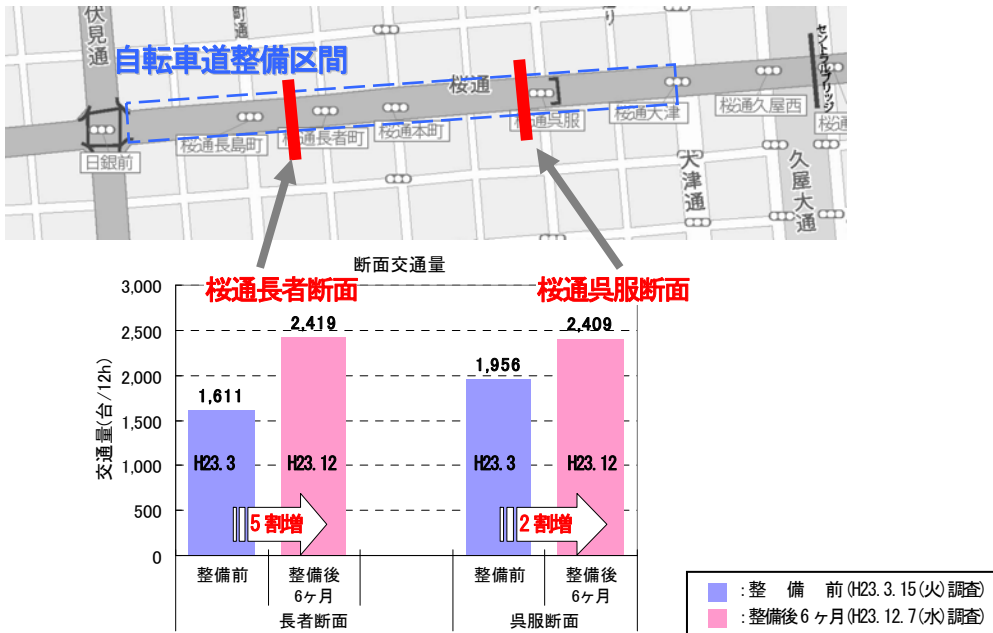


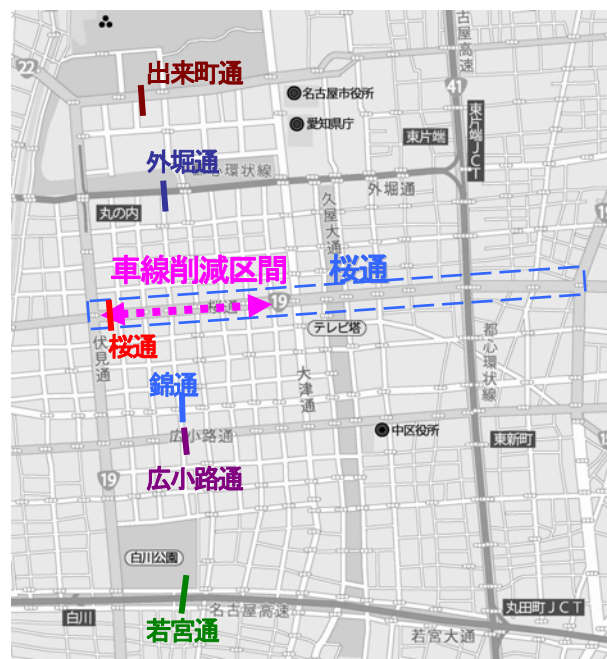
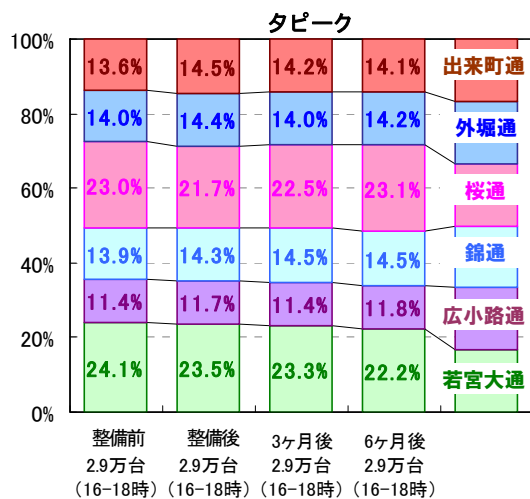
図3 自転車道の交通量

### 3. 車線削減について

#### (1) 並行路線との交通量の分担状況

■自転車道の整備に伴い、車線を削減しましたが、ピーク時交通量の分担状況は、整備後3ヶ月調査時と同様、大きな変化は見られず、国道19号(桜通)の交通が他の路線に回るような変化は見られませんでした(図4)

<並行路線との交通量の分担状況>



※調査日：整備前 H21. 10. 1(木)、整備後1ヶ月調査 H23. 7. 12 (火)、整備後3ヶ月調査 H23. 9. 27(火)、整備後6ヶ月調査 H23. 12. 7(水)  
数字は、6路線の合計交通量(16時~18時)

図4 並行路線との交通量の分担状況

<参考：交通量調査の概要>

■自転車交通量調査

- 調査日：平成23年12月7日(水)
- 調査時間：7時～19時
- 調査内容：交通量、走行位置
- 調査箇所：図5参照

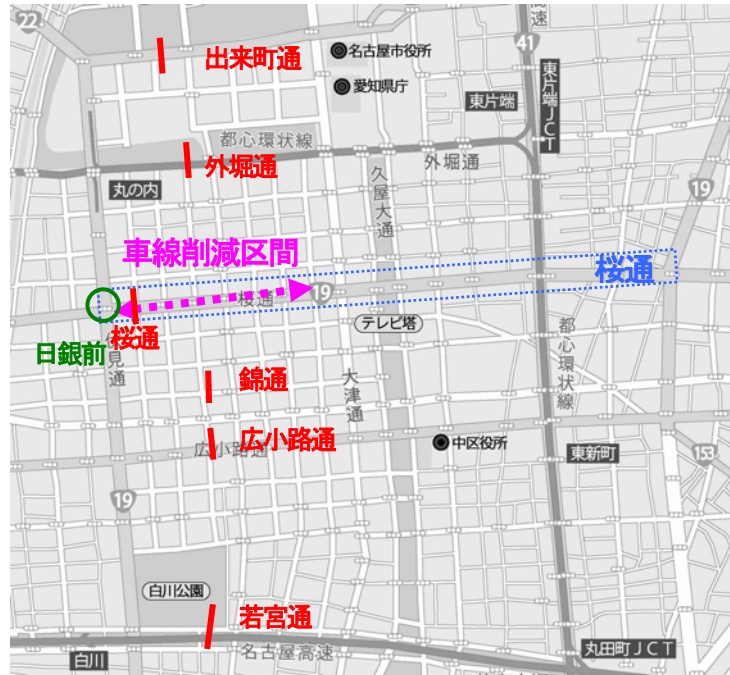


┃：断面交通量調査箇所

図5 自転車交通量調査箇所

■自動車交通量調査

- 調査日：平成23年12月7日(水)
- 調査時間：7時～19時
- 調査内容：交通量、交差点の渋滞長
- 調査箇所：図6参照



┃：断面交通量調査箇所      ○：交差点交通量調査箇所

図6 自動車交通量調査箇所

別添資料2：第10回 国道19号桜通自転車安全利用協議会の開催について

- 1) 日時：平成24年1月23日（月） 10：00～12：00
- 2) 場所：日銀前KDビル 6階 第3・4会議室（下図参照）  
〒460-0003 名古屋市中区錦一丁目4番16号
- 3) その他：協議会は公開で行いますが、  
カメラ撮影は冒頭挨拶までとさせていただきます。

■会場へのアクセスのご案内

- ・地下鉄でお越しの場合  
地下鉄丸の内駅下車⑥番出口より徒歩約3分  
地下鉄伏見駅下車⑩番出口より徒歩約4分

